

豊島区社会的養育推進計画について

豊島区児童福祉審議会第2回本委員会（令和6年1月24日）において諮問し、臨時部会において審議をいただいた豊島区社会的養育推進計画について、このたび計画案を確定した。

■ 1 諮問内容

【諮問事項】 社会的養育推進計画の策定について

- 【諮問理由】（1）児童相談所設置市として、国や都の動向も踏まえた上で、豊島区の地域性等を反映した計画を策定するため
- （2）計画の策定にあたり、児童相談所開設前から検討を進めている、区内への児童養護施設等の誘致について、あるべき姿を明らかにするため。

■ 2 検討体制

臨時部会を設置し、社会的養護経験者などの臨時委員を加えた9名に委員を委嘱した。

＜豊島区児童福祉審議会 臨時部会 委員名簿＞

（五十音順・敬称略）

氏名	所属等	備考
かみかわ こうじ 上川 光治	大田区子ども家庭総合支援センター開設準備担当課 児童相談人材育成専門員	臨時委員
かわせ しんいち 川瀬 信一	一般社団法人子どもの声からはじめよう代表理事	臨時委員
さかい たかゆき 坂井 隆之	明星大学特任教授	部会長
さとう まゆみ 佐藤 まゆみ	淑徳大学准教授	
はせがわ あい 長谷川 愛	一般社団法人子どもの声からはじめよう	臨時委員
まつだ たけとし 松田 雄年	児童養護施設東京家庭学校校長	臨時委員
まぶち やすし 馬淵 泰至	弁護士(みなと青山法律事務所)	
みわ きよこ 三輪 清子	明治学院大学准教授	部会長職務代理
かしわめ れいほう 柏女 霊峰	淑徳大学教授	オブザーバー(豊島区 児童福祉審議会委員長)

■ 3 検討経過（今後の予定を含む）

- 令和6年1月 諮問（児童福祉審議会本委員会）
- 4月 第1回部会（検討スケジュール、区の現状と課題）

5月	第2回部会（計画検討①）
6月	第3回部会（計画検討②）
7月	第4回部会（計画検討③） 当事者ヒアリング、アンケート実施（～9月）
9月	第5回部会（計画検討④）
10月	第6回部会（計画素案取りまとめ）
11月	計画素案についてパブリックコメント実施 議会報告（子ども文教委員会）
12月	第7回部会（パブリックコメントの反映、計画案取りまとめ）
令和7年1月	答申（児童福祉審議会本委員会）
2月	議会報告（子ども文教委員会） 当事者ヒアリング・アンケート協力者への報告（～3月）
3月	計画策定・公表

■ 4 当事者ヒアリング、アンケートの実施（詳細は資料4別添67ページ～）

（1）ヒアリング

対象者	実施時期	実施方法
①一時保護所の入所児童（学齢児）	令和6年9月	児童福祉審議会臨時部会委員2名による個別ヒアリング
②家庭復帰児童（在宅指導家庭）	令和6年8月	
③区内母子生活支援施設で暮らす児童（幼児）	令和6年7月	児童福祉審議会臨時部会委員2名によるワークショップ形式
④区内里親及びファミリーホーム養育者	令和6年9月	児童福祉審議会臨時部会委員2名による座談会形式
⑤区内母子生活支援施設職員	令和6年7月	区職員2名によるヒアリング

（2）アンケート

対象者	実施時期	対象者数	回答者数	回答率
①児童養護施設及び里親家庭・ファミリーホームで暮らす児童（小学生以上）	令和6年7月	72名	53名	73.6%
②社会的養護経験者（区児童相談所設置後に自立した若者）	令和6年7月～8月	9名	2名	22.2%
③区内母子生活支援施設で暮らす児童（小学生以上）	令和6年7月	6名	4名	66.7%
④区内母子生活支援施設で暮らす保護者	令和6年7月	18名	14名	77.8%

■ 5 パブリックコメントの実施（詳細は資料4別添115ページ～）

(1) 実施期間

令和6年11月1日（金曜）から令和6年11月29日（金曜）

(2) 意見件数

6件

【内訳】

- ・代替養育を必要とする子どものパーマネンシー保障に関する事 1件
- ・里親・ファミリーホームへの委託推進に向けた取組に関する事 3件
- ・区内における社会的養育充実のための施設のあり方に関する事 1件
- ・児童相談所の体制強化に関する事 1件

(3) 意見への対応

6件中、計画素案に記載済であった1件を除く5件について、計画案の記載に意見を反映した。